



市民ワークショップ

「未来のまちづくりに関するアンケート調査」(令和5年6月23日(金)～8月10日(木)の期間で実施)にご回答をいただいた方を対象に、ワークショップを開催しました。

第1回

日時 / 令和5年10月9日(月・祝) 10時～12時

テーマ / 未来に引き継ぎたい知立市のこと

参加者 / 16名

第2回

日時 / 令和5年11月3日(金・祝) 10時～12時

テーマ / 知立市で実現したい理想の暮らし

参加者 / 20名

第3回

日時 / 令和5年12月9日(土) 10時～16時30分

- テーマ / ① 女性が活躍するまち
② 知立駅周辺の魅力づくり
③ 知立市での定住

以下の取組については、別添資料をご覧ください。

- ・ 未来のまちづくりに関するアンケート調査結果
- ・ 第6次知立市総合計画施策評価

職員向け勉強会

施策検討における助言者として活躍していただくことを目指し、職員向けの勉強会を開催しました。

第1回

日時 / 令和5年10月4日(水) 14時～16時

テーマ / 将来の知立市を取り巻く環境の変化と
これからの総合計画

参加者 / 40名(課長補佐・係長・主査・主事)

第2回

日時 / 令和5年11月8日(水) 14時～16時

テーマ / 地域・市民の特徴からみた知立市に
期待される未来

参加者 / 46名(課長補佐・係長・主査・主事)

開催レポート 「知立の未来を考える 市民ワークショップ（第1回）」



開催概要

知立市を魅力的で将来にわたって幸せな暮らしが実現できるようなまちにするため、市民の皆さんに参加いただき、「知立の未来を考える 市民ワークショップ（第1回）」を開催しました。ワークショップの成果は、第7次知立市総合計画の検討の場に提示され、計画に反映されます。

- ◆日時：2023年10月9日(月・祝) 10:00～12:00
- ◆会場：パティオ池鯉鮒 講義室
- ◆参加者数：16名



当日のプログラム

■ 第1回テーマ「未来に引き継ぎたい知立市のこと」

- ①挨拶/趣旨説明
知立市が策定する総合計画と検討スケジュールについて説明しました。
- ②ガイダンス
担当スタッフを紹介しました。ワークショップの目的やルールを説明しました。
- ③アイスブレイク
どのような人が参加しているかを確認しました。
- ④グループワーク
知立市の魅力を詳しく発掘しました。
- ⑤成果発表
各グループの話合いの結果を参加者全員で共有しました。
- ⑥投票・意見交換
参加者が共感できる知立市の魅力を決定しました。



こんな意見がありました！

参加者は、4グループに分かれ、知立市の魅力について意見交換をしました。様々な視点で議論が進み、知立市の魅力を再発見することが出来ました。ここには、共感の多かった意見を抜粋して掲載します。

- 市外との交通の便が◎
 - 名古屋へ20分で行ける最高のベッドタウン
 - 豊橋、豊田、刈谷などにも行きやすい
 - 普通から特急まで止まる



- 歴史ある神社とお寺でお祭・縁日がある
 - 知立神社、弘法さん、山車文楽・からくり、手筒花火など歴史資源が多い
 - 宿場町の名残で歴史のあるお店がたくさんある

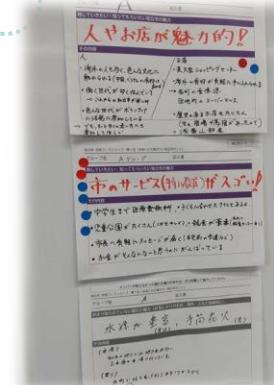


- 市のサービス（特に教育）がスゴい！
 - 中学生まで医療費無料
 - 子どもにあわせたクラスもある
 - 児童公園がたくさんある（しかもキレイ！）



■ 人やお店が魅力的！

- 海外の人も多く、色んな文化に触れられる
- 働く世代が多く住んでいる→これからの知立市が楽しみ
- 歴史のあるお店がたくさん
- 大型ショッピングセンター



感想

短い時間でしたが活発な意見交換ができ、参加者の皆さまからは、前向きな感想を多くいただきました。

- 本日はとても話しやすい雰囲気good!でした。
- 古い知立と新しい知立を知ることができ、面白かったです。
- 色んな世代の方の意見を聞けてよかったです。
- 知らなかったところがあったので今後行ってみたいです。

次回予告

日時：11月3日(金・祝)
 場所：パティオ池鯉鮒
 花しょうぶホール
 テーマ：
 「知立市で実現したい
 理想の暮らし」

開催レポート 「知立の未来を考える 市民ワークショップ（第2回）」



開催概要

知立市を魅力的で将来にわたって幸せな暮らしが実現できるようなまちにするため、市民の皆さんに参加いただき、「知立の未来を考える 市民ワークショップ（第2回）」を開催しました。ワークショップの成果は、第7次知立市総合計画の検討の場に提示され、計画に反映されます。

- ◆日時：2023年11月3日(金・祝) 10:00~12:00
- ◆会場：パティオ池鯉鮒 花しょうぶホール
- ◆参加者数：20名



当日のプログラム

■ 第2回テーマ「知立市で実現したい理想の暮らし」

- ①挨拶/趣旨説明
知立市が策定する総合計画と検討スケジュールについて説明しました。
- ②ガイダンス
担当スタッフを紹介しました。ワークショップの目的やルールを説明しました。
- ③ワーク
主人公ごとに知立市の魅力を活かした理想の暮らしを考えました。
- ④ワーク
グループでの意見交換を通して、理想の暮らしが実現できるまちのキャッチフレーズを考えました。
- ⑤成果発表
考えたキャッチフレーズとその理由を全員が発表しました。
- ⑥投票・意見交換
参加者が共感できるキャッチフレーズに投票し、全体で共有しました。



こんなキャッチフレーズが生まれました！

参加者の皆さんはグループでの意見交換を通して、理想の暮らしのキャッチフレーズを考えました。ここには共感意見の多かったキャッチフレーズ等を抜粋して掲載します。

「子育てがひと段落した人が「町育て」できるまち」

- ボランティアとして、子育て世代のサポートや町の美観づくりなどに活躍できる！

「育ちざかりの小学生・中学生が知立を自慢できるまち」

- 友達同士で集える場所がたくさんあることを、市外の人にも自慢できるようなまちになってほしい！



「名古屋に通勤する若い人が早く帰って仲間と地元でワイワイしたいまち」

- 交通の拠点であることを活かし、対面で会える機会づくり
- 市民サークルの支援がまちづくりにつながり、定住にもつながる！



「2人暮らしの高齢夫婦が安心して暮らせるまち」

- 運動習慣が身につけられ、困った時には相談したり、買い物や病院に行きやすいまち！

感想

短い時間でしたが活発な意見交換ができ、参加者の皆さまからは、前向きな感想を多くいただきました。

- それぞれの年代がいろいろな思いをもっており、未来の知立市への熱い思いが伝わってきました。
- 市内の方とお話する機会がなくて、今回このきっかけがあって良かったです。
- まちづくりで重要にすべきことを、各参加者の目線から聞けて良かったです。

次回予告

日時：12月9日(土)
場所：パティオ池鯉鮒 講義室
テーマ

- ①「女性が活躍するまち」
- ②「知立駅周辺の魅力づくり」
- ③「知立市での定住」

